

設 立 趣 旨 書

平成 30年 2月 3日

特定非営利活動法人ホースプラネット

1 設立の趣旨

馬と過ごす文化において、日本は常に後進国という立場にあります。国土や社会の適性から外れ、馬という動物は少数であり産業動物という存在です。しかし、超高齢化社会、高齢出産、核家族、単身世帯、共働き…という新たな局面を迎えた日本の実情を憂慮したときに、発展する機械やテクノロジーでは埋められない問題をホースセラピーによって、解決できるのではないのでしょうか。

「馬」の持つ癒しの力「ホースセラピー」を提供できる団体は全国に点在しているものの、圧倒的に少数です。千葉県は全国で一番乗馬クラブが多い県で、馬のプロを目指すための専門学校の数も一番です。馬との歩みを求め人の集まる千葉県にホースセラピーを学び提供できる団体を作り上げ、社会福祉の一役を担うべく設立することにいたしました。

2015年より、千葉県障がい者スポーツ協会と共に、パラ馬術競技の普及に努めてまいりました。スポーツから福祉へと培った経験を活かしていきたいと思えます。また、馬という動物を正しく管理するために、専門の知識と経験が必要です。様々な年齢や障がいに対して適切な対応をとることも、ホースセラピーにかかわる者、すべてに求められます。各分野の講師による勉強会や講習会を定期的を実施し、学んでいくとともにホースセラピーイベントを開催し、社会や行政など様々な分野に広く情報を配信していきます。

また、日本における「馬」の存在意義を高め、馬を扱う仕事に従事する「人」にとっての社会的地位向上や、生命を扱うに見合った素質向上も大きなテーマです。そして、競馬や乗馬、障がいのある方からお年寄りまで馬が活躍する社会をもっと広め作っていく事が馬に携わる私たちの馬への恩返しでもあると信じています。

実際の活動の中には、多くの困難と課題と向き合うことになるでしょうが、ホースセラピーに興味を持ち、携わる皆様方にもきっと充実した学びに触れることができると思います。

2 申請に至るまでの経緯

27年 千葉県障がい者スポーツ協会と共に、パラ馬術競技の普及に努める

30年2月 設立総会開催